# 浅口市立金光竹学校 令和5年度 学力・学習状況調査結果の概要 令和5年10月10日公表

## 全国学力・学習状況調査の概要

学 力 面

## 望 状 況 面

## <成果>

- ○国語科では、問題と似たような実体験がある場合は、 自分の考えを書くことができている。
- ○算数科では、( )を用いた式や加法と乗法も混合した 式の意味を、正しく捉えることができている。

#### <課題>

- ▲国語科では、資料を参考にし、要点を絞って自分の考えを書いたり、資料に書いてあることを比較し、まとめたりする力が十分でない。
- ▲算数科では、特に割合の意味を理解できていない。

### <成果>

○ほとんどの項目で、肯定率が高い。

#### <課題>

▲学習状況調査の結果からは、問題は見受けられない。しかし、学習状況が充実していると感じているにも関わらず学力が向上していないことを鑑みると、自己をより客観的に評価し、改善を図ろうとする態度の育成が必要だと考えられる。

## 岡山県学力・学習状況調査の概要

ツ カ 面

## 学習状況面

#### <成果>

- ○国語科では、漢字や言葉について理解できている。
- ○算数科では、簡単な四則計算ができている。

#### <課題>

- ▲国語科では、文章全体の内容や登場人物の気持ちを 読み取ったり、読み取ったことや自分の考えを文章で記 述したりすることが難しい。全国平均より正答率がかなり 低い学年がある。
- ▲算数科では、各学年で課題となる領域があった(3年: 図や文章を含む問題、4年:測定、5年:数と計算・図形)。 また、全国平均より正答率がかなり低い学年がある。

### <成果>

- ○失敗を恐れないで挑戦していると感じている。
- ○自主学習に積極的に取り組んでいる。
- ○1日に8時間以上睡眠をとっている児童が多い。

#### <課題>

- ▲朝食を毎日食べていない児童や、テレビゲームや SNS、動画視聴を I 日に2時間以上している児童の 割合が多い。
- ▲学習した内容を見直して次の学習に生かしたり、授業で学んだことを他の学習に生かしたりする児童が少ない。
- ▲授業で ICT 機器を活用する頻度が低い。

#### 改善 策

## 学校での取組

- ① 国語科では、一定の文字数で内容をまとめたり自分の考えを表したりする活動を取り入れる。
- ② 算数科では、図や表で表すことで量感や数量関係を捉えることができるようにしたり、他教科や日常生活と関連付けた学習をすることで算数のよさを感じられるようにしたりする。
- ③ 「めあて」を自分事として捉えることができるようにし、それに基づいて振り返りができるよう、指導を工夫する。
- ④ 授業やテスト、生活経験とつながる自主学習を奨励する。
- ⑤ 授業だけでなく家庭学習でもICT機器を積極的に活用するよう、課題の出し方を工夫する。

## 一貫教育金光学舎での取組

- 〇中学校の定期試験期間に合わせて家庭学習強化週間(「家庭学習がんばりカード」)を実施して、学習習慣・ 読書習慣の確立を図る。
- ○生活習慣強化週間「早ね!早おき!朝ごはん!金光 学力アップ大作戦」を行い、メディアコントロールカの伸長を含めた生活習慣の改善・定着を図る。
- ○金光地区学校運営協議会の目指す子ども像「広い視野と思いやりの心をもった、心身共に元気で明るく前向きな子」を設定し、共通理解のもと各教科・領域において連続した取組を実践する。

#### 家庭・地域へのお願い

- ○「家庭学習がんばり週間」を活用し、計画的な家庭学習の仕方についてアドバイスや励ましをお願いします。
- ○メディアに触れる時間を定め、毎日守ることができるようにお願いします。
- ○家族間の挨拶や和やかな会話を増やし、学校であった話を聞くことや頑張りを認める声掛けをお願いします。